

第37回テニス日本リーグ 開催要項

主 催	公益財団法人 日本テニス協会																																														
主 管	関東テニス協会 関西テニス協会																																														
後 援	日本経済新聞社 横浜市 三木市																																														
運 営 協 力	一般社団法人東京都テニス協会 神奈川県テニス協会 一般社団法人兵庫県テニス協会																																														
期 日	(1) 男子リーグ ファーストステージ 2022年12月 1日(木)～ 4日(日) セカンドステージ 2023年 1月18日(水)～22日(日) 決勝トーナメント 2023年 2月17日(金)～19日(日) (2) 女子リーグ ファーストステージ 2022年12月 2日(金)～ 4日(日) セカンドステージ 2023年 1月21日(土)～22日(日) 決勝トーナメント 2023年 2月17日(金)～19日(日)																																														
会 場	<p>◆第1会場：東京体育館（マット／室内4面） 決勝トーナメント 〒151-0051 東京都渋谷区千駄ヶ谷1-17-1 TEL：03-6380-4832 （管理事務所） 臨電：03-3475-7107</p> <p>■第2会場：横浜国際プールテニスコート（マット／室内5面） ファーストステージ・セカンドステージ 〒224-0021 神奈川県横浜市都筑区北山田7-3-1 TEL：045-592-0453 （管理事務所） 臨電：045-592-6121</p> <p>■第3会場：兵庫県立三木総合防災公園屋内テニス場 （ブルボンビーンズドーム：ハードコート／室内5-7面） ファーストステージ・セカンドステージ 〒673-0515 兵庫県三木市志染町三津田1708 TEL：0794-85-8413 （事務所） 臨電：0794-87-0750</p>																																														
	<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2" rowspan="2">区分</th> <th colspan="2">1stステージ [12月]</th> <th colspan="2">2ndステージ [1月]</th> <th colspan="2">決勝トーナメント [2月]</th> </tr> <tr> <th>男子</th> <th>女子</th> <th>男子</th> <th>女子</th> <th>男子</th> <th>女子</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>会場</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>第1会場</td> <td>東京体育館</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>8チーム</td> <td>6チーム</td> </tr> <tr> <td>第2会場</td> <td>横浜国際プール</td> <td>9チーム</td> <td>6チーム</td> <td>9チーム</td> <td>6チーム</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>第3会場</td> <td>ブルボンビーンズドーム</td> <td>9チーム</td> <td>6チーム</td> <td>9チーム</td> <td>6チーム</td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p style="text-align: right;">※会場の都合により、試合会場を変更することがある。</p>	区分		1stステージ [12月]		2ndステージ [1月]		決勝トーナメント [2月]		男子	女子	男子	女子	男子	女子	会場								第1会場	東京体育館					8チーム	6チーム	第2会場	横浜国際プール	9チーム	6チーム	9チーム	6チーム			第3会場	ブルボンビーンズドーム	9チーム	6チーム	9チーム	6チーム		
区分				1stステージ [12月]		2ndステージ [1月]		決勝トーナメント [2月]																																							
		男子	女子	男子	女子	男子	女子																																								
会場																																															
第1会場	東京体育館					8チーム	6チーム																																								
第2会場	横浜国際プール	9チーム	6チーム	9チーム	6チーム																																										
第3会場	ブルボンビーンズドーム	9チーム	6チーム	9チーム	6チーム																																										
種 目	男子：18チーム以内による実業団対抗リーグ戦及びリーグ戦各ブロック 上位4チーム計8チームによる決勝トーナメント。 女子：12チーム以内による実業団対抗リーグ戦及びリーグ戦各ブロック 上位3チーム計6チームによる決勝トーナメント。																																														

<p>チーム編成 及び参加資格</p>	<p>男女：部長、監督、マネージャー各1名、トレーナーは複数可他合計8名以内、選手4名以上9名以内とする。 (各チームの連絡担当者は、メンバー登録者に限る。)</p> <p>*男女共選手が、部長、監督、トレーナー、マネージャーを兼任できる。</p> <p>*選手は、2022年10月1日現在およびそれ以降大会期間中を通じて以下①②③④のいずれかに限る。</p> <p>①当該実業団またはその連結決算対象の子会社と直接雇用契約のある従業員。 ②当該実業団が連結決算対象とされている親会社と直接雇用契約のある従業員。 ③JTA登録のプロフェッショナル選手およびJTA登録のない外国籍選手で、当該実業団およびその連結決算対象の子会社と所属契約を締結している選手。なお、JTA登録のない外国籍選手の出場は1対抗につき1ポイント以内とする。 ④学生については、①②同様当該実業団と直接雇用契約のある従業員であれば参加できる。 但し10月1日現在JTAプロフェッショナル登録(もしくは申請)をしていることが必要。</p> <p>*女子チームについては、次の特例を認める。その際、所定の申請書を提出するものとする。チームの拠点を都道府県単位で定め、その拠点における社会人の選手を1ポイントに限り補強することができる。補強選手の条件は①②③のいずれかを満たすこととする。</p> <p>①チーム拠点(都道府県)の在住または在勤の社会人であること。 ②チーム拠点(都道府県)の中学・高校・大学のいずれかを卒業している社会人であること。 ③当該実業団の元社員・元職員であること。</p> <p>*チームは同一実業団であれば、所属地域に関係なくベストメンバーを組むことができる。 *申込後のメンバー変更又は追加は、男子が2022年12月1日、女子が12月2日の監督会議で1名に限り許可する。 *第36回テニス日本リーグに登録した選手で第61回全国実業団対抗テニス大会(ビジネスパル・テニス)に出場した選手は第37回テニス日本リーグの選手として登録することはできない。 *大会本部は参加資格確認の為、雇用契約または所属契約が分かる契約書等の開示を求められることがある。</p>
<p>試合方法</p>	<p>男子：2シングルス、1ダブルスの対抗リーグ戦、トーナメント 女子：2シングルス、1ダブルスの対抗リーグ戦、トーナメント</p> <p>*ただし、同一選手はシングルス、ダブルスに重複して出場できない。 *シングルのオーダー順位は、登録順とする。 *シングルス・ダブルスとも、ベストオブ3セット ファーストセカンドセットはタイブレークセット(2タイブレークセット)、ファイナルセットは10ポイントマッチタイブレークとする。 *止むを得ない理由により、選手数が不足した場合でも、出来る試合は成立させる。</p> <p>(1) 男子：[1st・2ndステージ] 18チームをレッド・ブルーの2ブロックに分け、各ブロック(9チーム)でラウンドロビンを行う。 [決勝トーナメント] 1st・2ndステージの各ブロック上位4チーム計8チームによるトーナメントを行い、優勝チームを決定する。5位決定戦及び7位決定戦を土曜日に行う。 [降格(次年度の出場資格)] 1st・2ndステージの各ブロック下位2チーム計4チームはリーグから降格する。各ブロックの上位7チーム計14チームが次年度の出場資格を取得し、各ブロック下位2チーム計4チームがそのストレート・インの資格を喪失する。ただし、残留チームから不参加が出た場合その限りではない。</p> <p>(2) 女子：[1st・2ndステージ] 12チームをレッド・ブルーの2ブロックに分け、各ブロック(6チーム)でラウンドロビンを行う。 [決勝トーナメント] 1st・2ndステージの各ブロック上位3チーム計6チームによるトーナメントを行い、優勝チームを決定する。5・6位決定戦を土曜日に行う。 [降格(次年度の出場資格)] 1st・2ndステージの各ブロック下位1チーム計2チームはリーグから降格する。各ブロックの上位5チーム計10チームが次年度の出場資格を取得し、各ブロック下位1チーム計2チームがそのストレート・インの資格を喪失する。ただし、残留チームから不参加が出た場合その限りではない。 *男女とも不測の事態により大会の延期・中止などが発生した場合、その対応に関してはJTAの判断とする。</p> <p>(3) 試合順序 試合順序は原則として、シングルス2・1、ダブルスの順とする。男子・女子とも原則として2面1対抗、3面2対抗とするが、会場の条件により1面1対抗とすることがある。</p> <p>(4) 勝敗決定後のポイント打ち切り 決勝トーナメントは、勝敗決定次第ポイント打ち切りとする場合がある。</p>
<p>審判</p>	<p>ソロチェア・アンパイアシステムで行う。(早朝及び夜間の場合はセルフジャッジもある。) 決勝トーナメントは、別に決定する。</p>
<p>使用球</p>	<p>ヨネックス TOUR PLATINUM</p>
<p>表彰</p>	<p>(1) 団体 男子：優勝・準優勝・3位・4位・5位・7位・ベストアマチュア賞・特別賞 女子：優勝・準優勝・3位・4位・5位・6位・ベストアマチュア賞・特別賞</p> <p>(2) 個人 最高殊勲選手 男女各1名(組) 最優秀選手 男女各1名(組) 優秀選手 男子4名(組)以内、女子3名(組)以内 敢闘選手 男子4名(組)以内、女子3名(組)以内 最優秀新人選手 男女各1名(組) ベストアマチュア賞・特別賞</p>
<p>その他</p>	<p>①大会期間中における負傷等については、主催者加入の傷害保険の範囲内で補償する。 ②ドーピング検査の実施</p>